

Wa!

March 2025

Vol.12

特集

地域医療フォーラム2025

- 4 HOSPITAL INFORMATION/
進む!オンライン診療・医療相談会・ポータブルエコー検査
看護の日イベントのお知らせ
- 5 公立高島病院(山形県)リハビリ科長来院
令和7年度・健診予約は3月24日(月)から開始
- 6 HOSPITAL MESSAGE/
酒井英二総合診療部長/带状疱疹ワクチンの定期接種化について
友好病院情報/公立邑智病院職員5名来院視察
- 7 こんにちはWa!看護科です!/今年も看護研究を実施しました!
病院管理栄養士のおススメ品/ビビンバ丼
- 8 外来診療のご案内

地域医療フォーラム2025

「これからの地域医療・公立芽室病院－保健・福祉の連携の中で－」テーマに



地域医療とは

四
方
哲
氏

京都府立医科大学総合医療・地域医療学教授

『地域医療は、その地域特有の保健・医療・福祉の連携システム』だ。本来、地域包括ケアシステムは高齢者の医療・介護の連携のみならず、子どもや社会的弱者など全ての方への対応を含むものだ。地域包括ケアシステムでは医療・介護の連携は進んでいるが、生活支援介護予防が課題である。病院は1年の75%が夜間・休日等の時間外であり、この体制づくりが重要だ。救急も災害もこの間に多く起きる。公立芽室病院はよく頑張っている。経営面ははじめ細部において全職員で取り組んでいることを町民、議会議員の皆様にご理解いただきたい。経営理念「できることから始めよう。」と基本方針の1つの「ちょっと、ちょっと頑張ります」は自治体病院として珍しく、私は好きだ。今後も町民の皆様にとって本当に必要な病院であり続けるだろう。

芽室病院における高齢者医療とリハビリテーション強化 ～今までの取り組みとこれからの展望



三
好
貴
之
氏

(株)メディックプランニング代表取締役

芽室町の介護需要のピークは2030年。救急とリハビリがこれから必要となり入院患者も高齢化し、公立芽室病院も時代や状況に合わせた体制づくりを行っている。医療と介護の連携から共生づくりを国は進めている。入院患者も施設利用者も「リハビリ」「栄養管理」と「口腔機能」が大事である。退院してから在宅医療・サービスによって生活を支援していく。芽室町はこれからの10年間で一気に介護認定者が増える。しかし、在宅サービス（通所・訪問系）は極めて少ない。「最後まで自宅で過ごしたい」という町民のニーズに対しどう町が整備していくか。公立芽室病院の訪問看護・訪問リハビリの需要度も高まっている。職員一丸になって病院改革を進めている。このことが町全体に広がること、町民の幸せにつながるものと考えます。



開会あいさつを述べる公立芽室病院をみんなで支える会鳥本ヒサ子会長



司会進行を務める同会の中川ゆかり幹事。受付も同会会員が担った



午前10時開会。めむろーどには約150人が集まり講演・報告に耳を傾けた

2月22日、めむろ一どで開催(公立芽室病院・公立芽室病院をみんなで支える会共催)し、約150人が来場しました。当院の役割・取組みと『これからすべきことを考える』ために企画・開催しました。

住み慣れたこのまちで暮らし続けることを支える —多職種協働によるわたしたちの挑戦—

芽室町高齢者保健福祉計画によると、要介護になったときに暮らしたい場所は？の問いに『住み慣れた芽室町』と94.6%の方が回答している。この意思に応えるためには町に病院を、医療を残すこと。これが私たち医療従事者に課せられた使命だと強く感じている。経営改革に取り組み、外部からの指導や協力を得ながら職員は思考と行動を変えてきた。経営状況は改善されつつあり、自律しお互いを尊敬しあいながら課題解決に向かうという職場風土ができた。今後は医療の質向上にも重きをおいて改革を続けたい。患者さんにとっての利益は何かを常に話し合い追求し「芽室町なら安心して暮らせる」と思っていただけのような病院づくりを目指す。また訪問診療・看護・リハビリなど在宅医療を充実させる。地域や関係施設とも協働し、行政・保健・医療・福祉そして町民が一体となって「この町で暮らし続けること」を実現させたい。

公立芽室病院
総看護師長
岡山有美子



地域包括ケアシステムにおける公立芽室病院の取組み

当院は、町の地域包括ケアシステムの医療分野の中核を担う。かかりつけ病院の機能を高め地域包括ケア病床(15床)をさらに増床したい。リハビリテーションのスタッフを20人まで増員し入院患者に365日間提供したい。施設との連携ではけいせい苑で嘱託医を担い、りらくへの総合診療コンサルを担い、帯広市内の特定施設入居者生活介護施設に入所中の町民10数人への訪問診療も行っている。情報共有連携では十勝医師会が推進する(とかち月あかりネットワーク協議会)ICTツールのバイタルリンク(帝人ファーマ株)のネットワーク化を町と連動し展開したい。この研修会では役場、地域包括支援センター、消防署からも参加いただいた。今後に向けて入退院支援、レスパイト入院、訪問診療、オンライン診療、遠隔超音波検査を進めたい。病院車両の増車で訪問看護・リハビリの訪問件数が伸びている。継続して医師確保にも努めていきたい。

公立芽室病院
院長
研谷智



十勝医師会の「とかち月あかりネットワーク協議会」=バイタルリンクって何？

バイタルリンク(帝人ファーマ株が開発のICTシステム)とは、施設等と病院間、多職種間でパソコン・スマートフォン・タブレットを用い、いつでもどこでも患者様の情報を簡単に確認・共有でき、閲覧・登録が可能で連携が進みます。システム習得も容易でセキュリティ面も心配がありません。十勝医師会は、システムを十勝全体で進めるため「とかち月あかりネットワーク協議会」を立ち上げました。芽室町の地域包括ケアシステムの構築に重要な取組みとなります。



2/20開催の院内バイタルリンク研修会には約40人が参加した

HOSPITAL INFORMATION

公立芽室病院での最近の「動き」をご紹介します

医療DX

医療DX(デジタル・トランスフォーメーション)とは、医療の現場でデジタル技術を活用して業務やサービスを改革し、医療の質の向上を目指す取り組みです。

進む!オンライン 診療/医療相談会/ポータブルエコー検査

医療の分野でもDX推進の必要性が叫ばれ、電子カルテ導入、マイナンバー保険証・電子処方せんの運用のほかオンライン遠隔診療などの推進も求められています。当院では、機器整備を段階的に進め、令和6年2月にリアルタイム遠隔医療システム機器を導入、同年3月からオンライン遠隔診療を開始(オンライン診療資格全医取得)、さらに本年3月にポータブルエコー(遠隔超音波検査)を導入し、訪問診療などとオンライン化を進めます。また、去る2月19日には上美生老友クラブとオンライン医療相談会を開催し、病院会議室と上美生農村環境改善センターのホール間をオンラインで結び、講演・医療相談を行いました。今後も施設と接続するなど在宅医療を支えていく考えです。



オンライン診療(整形外科)



オンライン講座



オンラインポータブルエコー



オンライン医療相談

看護の日イベントのお知らせ

「地域につながる看護の力」

どなたでも参加できます。どうぞ、この機会にご参加ください。

- 日時: 5月12日(月) 9時~11時
- 場所: 公立芽室病院 1F受付会計ロビー
- 内容: 血管年齢測定 乳がんしこりモデルで触診体験



1/24

公立高畠病院(山形県)リハビリ科長来院



当院が委託中のリハビリコンサルタントの紹介により公立高畠病院リハビリテーション科の小下弘嗣リハビリテーション科長、高橋寿和リハビリテーション副科長が来院し、当院の診療技術科リハビリテーション係をはじめ看護科・地域連携室などの職員と意見交換や情報交換を行いました。

公立芽室病院が進めるリハビリテーション体制強化に向け、先進病院の公立高畠病院から学ぶために招へい。同病院は病棟ワンチーム体制によって質の高いリハビリを提供し病床高稼働を保ち、安定した病院経営を続けており、当院が目指すべき病院づくりの参考としています。その一例として、言語聴覚士、看護師、管理栄養士とともに病棟ミールラウンドにも取り組んでいます。



令和7年度・健診予約 – 開始は3月24日(月)から!

当院の健診メニュー

胃・肺・大腸がん検診を含んだ健診（半日人間ドック）

- すこやか健診(35歳以上の芽室町民)
- すこやかドック(どなたでも)
- すこやかミニドック(どなたでも)
- 生活習慣病予防健診(35～74歳の協会けんぽ加入者ご本人のみ)

1時間程度で終わる健診～当院で利用できる受診券をお持ちの方

- 特定健診
- 後期高齢者健診
- 若年健診(35～39歳の芽室町民)

各事業者・企業のみなさまへ

当院では、労働安全衛生法に定められた健康診断（定期健診、雇い入れ時健診等）を実施しています。お気軽にお問い合わせください。

はじめて割 2,000 円
(当院で初めて人間ドックを受ける方)

骨粗しょう症検診 自己負担なし
(令和7年度 40/45/50/55/60/65/70/75歳になる女性)※骨粗しょう症で通院・治療中の方は除きます

お問い合わせ・ご予約受付時間 / 10:00 ～ 16:00
健診センター/62-2811(内線234)

…詳細については、3月末の新聞折込チラシをご覧ください…

DOCTOR
- 総合診療科 -総合診療科
酒井 英二 診療部長

帯状疱疹ワクチンの定期接種化について

昨年12月の厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会において令和7年4月より帯状疱疹ワクチンの定期接種化を開始することが承認されました。接種費用など詳細は、この原稿を書いている時点では未定ですが、現段階で分かっていることなどをお話したいと思います。

帯状疱疹は3～5日ほど先行して体の片側に違和感～強い痛みがあり、その後水疱を伴う発疹が神経分布に沿って現れる水痘(水ぼうそう)ウイルスが原因の疾患です。治療は抗ウイルス薬の内服または点滴および鎮痛剤による疼痛管理です。皮膚症状が治まった後も何か月、時には何年も痛みだけが残ってしまうことがあり、3～6か月以上経過しても続く痛みを帯状疱疹後神経痛といい、その発生頻度は50歳以上で約20%、80歳以上では35%と年齢が高くなるほど移行率が高くなります。小児に対する水痘ワクチンが定期接種化されて以降、水痘の流行が激減し、高齢者が水痘患者と接する機会が減ったことで、追加免疫効果を得られず、帯状疱疹のさらな

る増加に繋がることが予想されています。これに対し、予防接種は帯状疱疹を完全に防ぐものではありませんが、たとえ発症しても症状が軽くなるという報告があります。今回決まった帯状疱疹ワクチンの定期接種の対象者は、①65歳の者②60歳以上65歳未満の者であっても、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有するものとして厚生省令で定める者③65歳を超える方については、5年間の経過措置として、5歳年齢ごと(70、75、80、85、90、95、100歳)を位置付け(100歳以上の者については定期接種初年度に限り全員を対象とする)、帯状疱疹にかかったこのある方も対象となります。用いるワクチンと接種方法は、①乾燥弱毒生水痘ワクチン(免疫不全者、免疫抑制治療を受けている者は対象外)の場合:0.5mlを1回皮下注射②乾燥組換え帯状疱疹ワクチンの場合:1回0.5mlを2か月以上の間隔をおいて2回の筋肉内注射となっています。

帯状疱疹の発症は50歳を過ぎると増え始め、80歳までに約3人に1人が発症するといわれています。また、高血圧・糖尿病・リウマチ・腎不全など基礎疾患がある方は、特に発症リスクが高くなるという報告もあります。

対象となる方は、ぜひ接種をお考え下さい。

友好病院レポート



公立邑智病院職員5名来院視察

1/27

- 部門別原価管理会計システム - 部門・全体ミーティングなどを視察

友好病院提携の公立邑智病院の職員5名が来院され、当院が取り組む自律経営プロジェクト(部門別原価管理会計システム)の12部門ミーティングおよび全体ミーティングを視察しました。

邑智病院は12年前から同会計システムに取

り組み健全経営を続けています。昨年9月に病院本館棟を建替えました。

また、『公立邑智病院 新本館棟竣工(新棟での新たな取り組み)』と題した職員研修会を開催し5名から各分野の現況報告を受け、職員約70人が耳を傾けました。



人工透析部門でのミーティング



全体ミーティング



リハビリテーション部門でのミーティング



『公立邑智病院 新本館棟竣工(新棟での新たな取り組み)』をテーマに職員研修。70人が参加した。

公立邑智病院から
訪問の職員の皆さん

- ・日高武英さん
(副院長兼事務部長/総務省経営・財務マネジメント強化事業アドバイザー)
- ・米山真里菜さん
(診療部総合診療科(医師))
- ・松崎いずみさん
(診療技術部給食係主任(調理師))
- ・石橋文子さん
(看護部病棟係長(看護師))
- ・垣崎千尋さん
(事務部診療補助スタッフ/医師事務作業補助)

こんにちは **Wa!**看護科です！

今年も看護研究を実施しました！

日本看護協会が明示している「看護職の倫理綱領16項目」の1つに、【看護職は、研究や実践を通して、専門的知識・技術の創造と開発に努め、看護学の発展に寄与する】があります。

当院では約20年前からほぼ毎年、それぞれの部署で看護研究に取り組んできました。これは、日常の看護の中で感じた疑問や課題について調査・研究し、得られた結果を看護師らで共有することで、よりよい看護実践につなげるものです。今年度は、整形外科外来、2階病棟、4階病棟の職員ら計10名が研究を担当し、当院の看護における課題と今後の対策について論文を作成しました。日常の業務と並行しながらの研究は時間も限られ



ており苦労もありましたが、研究に精通している医師らの継続的なアドバイスに支えられ完成しました。2月末に院内で発表会を開催し、10月開催の全国自治体病院学会(群馬県高崎市)でも発表する予定です。

病院管理栄養士の 病院食おススメ一品 (芽室病院レシピ)

Vol.12



《ビビンバ丼》

- ①豚肉は食べやすい大きさに切り、焼き肉のタレの半量に漬け込む
- ②ほうれん草、もやしは軽く茹でてしっかり水を切り、調味料で和える
- ③ぜんまいは調味料で煮詰める
- ④豚肉は、残った焼き肉のタレを絡めながら炒める
- ⑤ご飯に具材を盛り付け、胡麻、きざみ紅生姜をのせ、コチュジャンを添える

エネルギー
497kcal

たんぱく質
16.3g

塩分
1.8g



【作りやすい分量の表示】

【材料／2人分】

	(g)
ご飯	360
豚しゃぶ用	60
豚バラ肉	40
焼き肉のタレ(お好みのもの)	大さじ1
ほうれん草	70
胡麻油	小さじ1
塩	0.3
砂糖	大さじ1/6
大豆もやし	30
もやし	30
豆板醤	0.4
胡麻油	少々
塩	0.2
砂糖	小さじ1/3
ぜんまい	60
胡麻油	少々
醤油	9
塩	0.3
砂糖	小さじ1
白ごま	2
きざみ紅生姜	4
コチュジャン	6

【おすすめポイント】

- ・野菜が多く摂れるおススメの丼ぶりです。
- ・ぜんまいは、しっかり煮詰めると食べやすくなります。

※職員は通常業務中はマスクを着用しています。

令和7年度 公立芽室病院 外来診療のご案内

受付時間 【午前】 7時45分～11時30分 【午後】 0時30分～4時30分

診療時間 【午前】 8時45分～ 0時30分 【午後】 1時30分～5時15分

皆さんのかかりつけ医として！

※ 整形外科の診療時間は 午後2時30分～5時15分
※ 土曜日、日曜日、祝祭日、夜間の救急診療を受け付けます。



【 総合診療科 】 田中副院長 / 酒井診療部長 / 高橋診療部長 / 和田医長 / 相馬医長 / 亀田医長

		月	火	水	木	金
午前	第1診察室	田 中	和 田	田 中	和 田	高 橋
	第2診察室	亀 田	酒 井	亀 田	相 馬	酒 井
	第3診察室	酒 井	高 橋	和 田	亀 田	亀 田
	第4診察室	和 田		酒 井		相 馬
	内視鏡検査等	高 橋	相 馬	相 馬	高 橋	田 中
午後	第1診察室	相 馬	亀 田	高 橋	酒 井	和 田
	第4診察室		田中(完全予約)			
	内視鏡検査等		相 馬	相 馬	田 中	

※救急患者の受入れ等により、診察までお待ちすることがあります。

※毎週火曜日・第4診察の田中副院長の診察は完全予約制(11:00～15:30まで)

※毎週金曜日16:30-17:00 疣贅(ゆうぜい)・イボ外来を行っています。受付時間は16:30まで。

【 小 児 科 】 木田診療部長



	月	火	水	木	金
午 前	○	○	○	○	○
午 後	○	※ 乳幼児健診	※ 慢性外来	※ 予防接種	○

※予防接種受付時間 木曜日 14:00～14:30

※予防接種は予約制です。事前に医事係へお申し込み願います。

・BCG(祝日を除く第1木曜日)※単独接種ですが特段の事情により他と同時接種を希望される場合はご相談ください。

・Hib、肺炎球菌、小児B型肝炎、四種混合、麻しん風しん、水ぼうそう、おたふくかぜ、日本脳炎、二種混合(祝日を除く第2～5木曜日)

・子宮頸がんワクチンは一般診療の時間内で対応いたします。

※火曜日午後は町の乳幼児健診を【あいあい21】で行うため小児科医不在の時間があります。

一般診療をご希望の場合は相談ください。

※水曜午後の慢性外来は予約制となります。一般診療をご希望の場合はご相談ください。

※木曜午後は予防接種外来となります。一般診療をご希望の場合はご相談ください。

【 整形外科 】 研谷院長 幅口診療部長



	月	火	水	木	金
午前	第1診察室	研 谷	研 谷	研 谷	
	第2診察室	幅 口		幅 口	幅 口
午後 14:30 -17:15	第1診察室	研 谷	休診(手術日)	休診(検査日)	
	第2診察室		幅 口		幅 口

※乳児(3か月)股関節脱臼検診・骨粗しょう症検診は、診療時間内に随時行っています。

【 眼 科 】 大西診療部長



	月	火	水	木	金
午 前	○	○	○	○	○
午 後	休診(検査日)	休診(検査日)	○	休診(検査日)	○

※月曜日・火曜日・木曜日の午後は、検査や手術を行っています。診察可能な場合がありますので、眼科外来までお問い合わせ願います。

※金曜日の午後は、産業医としての外勤があることから診療開始は15時です。

【 耳鼻咽喉科 】 出張医師(旭川医大／北斗病院)

	月	火	水	木	金
午 前	休 診	○	休 診	○	○
午 後	○	休 診	休 診	休 診	休 診

※木曜と金曜の診療開始は、9:15です。

※当日の出張医師は、院内掲示・ホームページをご覧ください。

※月1回月曜午後に、補聴器外来を行っています。ご相談ください。